

## サウジアラビアにおける家具市場の概要

### 1) サウジアラビアにおける家具市場の市場規模、推移、予測

サウジアラビアにおける報道紙である Al Watan 紙の 2020 年 8 月 27 日の報道によると、サウジアラビアにおける家具市場は 2010 年から 2020 年にかけて、年間成長率約 10%を記録していると報じられている。また、今後数年間もそのトレンドは続くと報じられており、その要因として、サウジアラビアは中東最大の市場の一つで、今後も引き続き、高いペースで住宅（戸建て・集合住宅）、ホテル、商業施設等の開発が進むことが挙げられている。周辺国の家具の市場規模が 10 億リアル（約 320 億円程度）であるのに対して、サウジアラビアにおいては、家具の輸入額だけで約 77 億リアル（約 2,500 億円）とその市場規模は圧倒的に大きいと言われている。

また、統計局による消費者物価指数に関する統計においては、家計の家具への支出は 6.7%を占めると発表されており、今後、サウジアラビアにおいて中間層の所得が向上するにつれて、家具への消費はより旺盛になっていくものと考えられる<sup>1</sup>。

### 2) サウジアラビアにおける食料品市場の主要輸入品目、輸入国

本パートにおける食料品には以下の HS コード分類番号に分類される商品が含まれる。

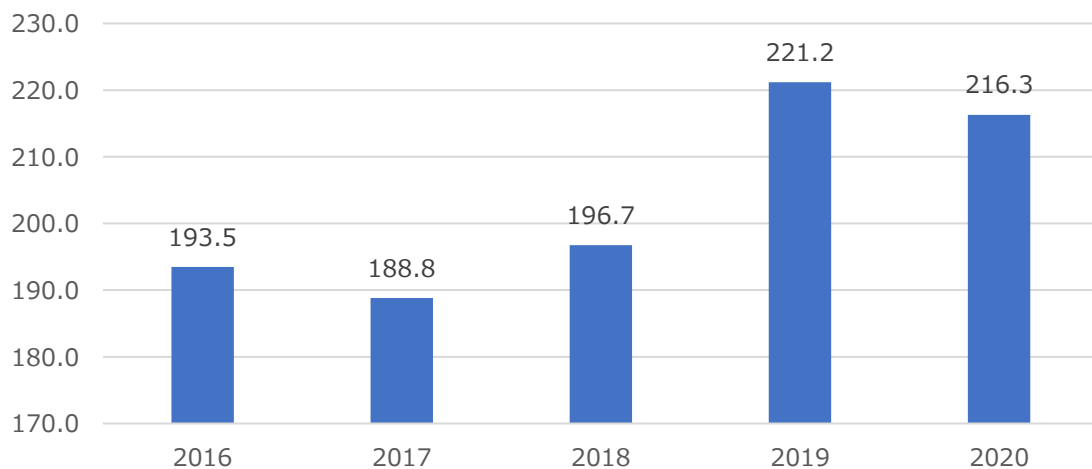
HS コード	分類名（英語）	分類名（日本語）
9401	Seats (other than those of heading 9402), whether or not convertible into beds, and parts thereof	腰掛け（寝台として兼用することができるものであるかないかを問わないものとし、第 94.02 項のものを除く。）及びその部分品
9403	Furniture and parts thereof, n.e.s. (excluding seats and medical, surgical, dental or veterinary furniture)	その他の家具及びその部分品
9404	Mattress supports (excluding spring interiors for seats); articles of bedding and similar furnishing, e.g. mattresses, quilts, eiderdowns, cushions, pouffes	寝具その他これに類する物品（例えば、マットレス、布団、羽根布団、クッション、プフ及びまくら。スプリング付きのもの、何らかの材料を詰物とし又は内部に入れたもの及びセルラーラバー製又は多泡性プラス

<sup>1</sup> <https://www.alwatan.com.sa/article/1054396>

	and pillows, fitted with springs or stuffed or internally filled with any material or of cellular rubber or plastics, whether or not covered	チック製のものに限るものとし、被覆してあるかないかを問わない。) 及びマットレスサポート
9405	Lamps and lighting fittings, incl. searchlights and spotlights, and parts thereof, n.e.s; illuminated signs, illuminated nameplates and the like having a permanently fixed light source, and parts thereof, n.e.s.	ランプその他の照明器具及びその部分品 (サーチライト及びスポットライトを含むものとし、他の項に該当するものを除く。) 並びに光源を据え付けたイルミネーションサイン、発光ネームプレートその他これらに類する物品及びこれらの部分品 (他の項に該当するものを除く。)

サウジアラビアにおける家具の輸入金額市場は、2016年時点で約19.3億米ドル（約2,240億円）であったが、以降、年平均で約2.8%の成長を記録しており、2020年には約21.6億米ドル（約2,500億円）に達している。

図1：サウジアラビアにおける家具輸入市場規模の推移（百万USD）



出所：International Trade Statistics

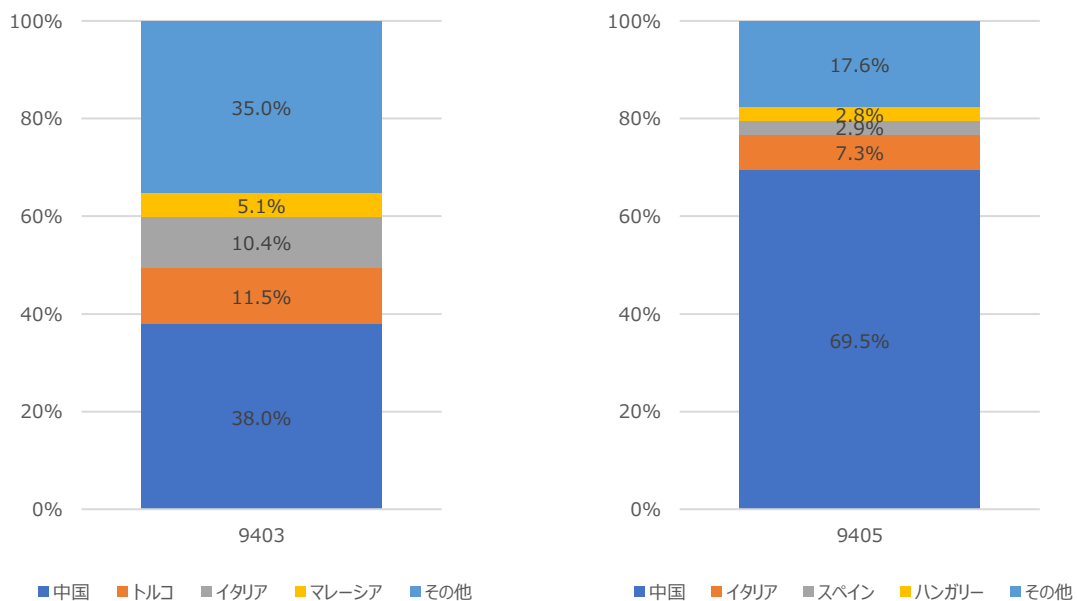
2020年の輸入額が大きかった商品群は、9403「その他の家具及びその部分品」の約6.4億ドル（約744億円）、9405「ランプその他の照明器具及びその部分品」の約4.3億ドル（約547億円）であった。

9403「その他の家具及びその部分品」については、輸入が最も多かった国は中国で約3.3億ドル（約377億円）、以下、トルコの約9,880万ドル（約114億円）、イタリアの約8,900万円（約103億円）、マレーシアの4,390万ドル（約51億円）と続く。

9405「ランプその他の照明器具及びその部分品」については、輸入が最も多かった国は中国で約 4.5 億ドル（約 517 億円）、以下、イタリアの約 4,690 万ドル（約 54 億円）、スペインの約 1,840 万ドル（約 22 億円）、ハンガリーの約 1,800 万ドル（約 21 億円）と続く。

これらの結果を以下のグラフに示す。

図 2 : サウジアラビアにおける輸入規模が大きい家具分類の輸入元シェア (%)



出所 : International Trade Statistics

### 3) サウジアラビアにおける家具市場の規制、認証制度

サウジアラビアにおいては、サウジアラビア標準化公団（Saudi Standards, Metrology and Quality Organization: SASO）が各製品の技術基準や規格を策定しており、家具についても一部の商品については規格が定められている。例えば、SASO 1309:1997（Office Furniture Part 1 - Chairs）、SASO 1310:1997（Office Furniture - Part 2 : Methodes of Test for Chairs）、SASO 1341:1998（Office Furniture - Part : 3 : Desks and Tables.）、SASO 138: 1979（Methods of test for tubular fluorescent lamps for general lighting service）等が挙げられる。

自社が輸出した商品のサウジアラビア国内における技術基準や規格等を確認するためには、SASO へ問い合わせを行い、どういった技術基準を満たす必要があるかを確認することが推奨される。

### 4) サウジアラビアにおける家具の主要小売店

サウジアラビアにおいては、家具専門店が多数存在している。大規模チェーンは Homecenter で、サウジアラビア国内において 32 店舗を展開している。同店はサウジアラビア以外にも GCC 諸国に展開しており、UAE においても 17 店舗を展開している。その他、スウェーデンの家具店である IKEA が 4 店舗、地場系の家具店チェーンの SACO が 30 店舗以上を国内において展開している。また、家具及びカーペット専門の販売店で、EC サイトも有する Al Kaffary 社の他、小規模な個人家具輸入店も多数存在しており、幅広いプレーヤーが混在している市場であると言える。

## 5) サウジアラビアにおける家具の主要見本市

サウジアラビアにおいて開催されている主要な家具の見本市には、リヤドで開催され、150 社以上の参加が見込まれる Index Saudi Arabia (<https://www.index-saudi.com/>) が挙げられる。同展示会は 30 年以上開催されている歴史を有する中東最大級のインテリア、内装（フィットアウト）展示会である INDEX Dubai の兄弟イベントとしてサウジアラビアにおいて開催されているもので、2021 年には 1 万人以上の来場者が参加している。そのほかの展示会としては、2020 年に開催された Decofair (<https://www.tradefairdates.com/Decofair-M11887/Riyadh.html>) も来場者 7 万人を超える来場者を記録した大規模展示会である。インターネット上においては、2022 年も開催される旨がいくつかのサイト

(<http://www.exhibitionstand.contractors/en/news/256/Design-Trade-Decofair-2022-Saudi-Arabia>) において確認ができるが、公式サイトは 2022 年 3 月 15 日時点でアクセスができなくなっており、こちらのイベントについては、今後、開催に関する情報等を注視する必要がある。

上記に加え、家具専門の展示会ではないが、サウジアラビアの Architecture and Design Commission という文化省の傘下にある団体が主催する“Saudi Design Festival”についても、日本の伝統的なデザインの商品を展示する場所の候補として挙げられる。ドイツやイタリアからデザイナーが参加し、ジャンルを問わず斬新なデザインの商品を展示するこのイベントは、リヤドにおいて 21 日間開催され、一般消費者も参加ができるイベントとなっている。こうしたイベントにおいて、一般消費者に対して認知度を挙げつつ、ビジネスパートナーを探索するという方法も、現地への販売促進手法の一つとして考えることが可能である。

## 6) サウジアラビアにおける家具市場のトレンド

上記の INDEX Saudi Arabia を運営する dmg Events 社によると、サウジアラビアの PIF (Public Investment Fund) が今後 35 万戸の住宅を供給しようとしており、家具及びインテリアに対する需要は大幅に拡大するという予想を出している。また、今後 100 億米ドル以上の不動産開発（住宅及び建築物）プロジェクトへの投資が予定されており、そうしたプロジェクト及び開発に後押しされ、家具やインテリアに対する需要は高まっていくものと考えられる。

以上

## ● 市場概況レポート「サウジアラビアにおける家具市場の概要」(2022年3月)

---

- 作成：ジェトロ・ドバイ事務所、中小企業現地展開支援UAEプラットフォーム  
35th Floor, #3503 - #3506, The One Tower, Barsha Heights, TECOM, Dubai, U.A.E.
- 調査：プラットフォーム・コーディネーター（ksn Research & Consulting）

【おことわり】本資料は「UAE 中小企業海外展開現地支援プラットフォーム事業」の一環として作成したものです。提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご利用下さい。ジェトロではできるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して不利益等を被るような事態が生じたとしても、一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。